

社会福祉法人 呉ハレルヤ会

ペタニア たより

呉ペタニアホーム 呉ペタニアホーム長迫 ハレルヤ ユアネーム
tel:0823-26-8844 tel:0823-23-2003 tel:0823-32-5980 tel:03-6915-1347



長迫グループホーム 食事レク

尊厳ある介護

「[根拠あるケア]が認知症介護を変える」
著者 社会福祉法人呉ハレルヤ会 理事長 里村佳子 出版元 岩波書店

私たちの介護が台湾や韓国にも広がっています



3月16日、拙著「尊厳ある介護」の台湾語翻訳本を、台湾基隆市(呉市の姉妹都市)の施設エデンの園への、献本式を当法人と台湾の二か所の施設をオンラインで結んで行いました。その後、エデンの園の職員さんと話し合いの時を持つことができました。印象的だったのはエデンの園でも夕方になると不穏になる認知症利用者がいて、その対応に悩んでいたことです。認知症ケアの悩みは、国境を越えて共通なのだと再確認しました。エデンの園では、部屋の電気を明るくして、利用者が落ち着くように対応しているそうで、環境面を整えることの大切を教えられました。

「尊厳ある介護」台湾語翻訳本献本式
理事長 里村佳子

ペタニア たより ④7

笑顔あふれるデイサービスに

本通デイサービス 白井佳奈

最近のデイサービスは、感染対策を徹底し、休むことなくご利用者様をお迎えしています。

午前中は、入浴、ぬり絵、クロスワードパズルをしたり、本を読みながら、ゆっくりとすごしていただいています。

午後は、「おとなの学校」を開き、懐かしい思い出話で盛りあがっています。集団レクリエーションで、新聞相撲をした時には、真剣な眼差しと応援の声で、活気あふれました。

これからもデイサービスがご利用者様の笑顔あふれる場であるように、職員の笑顔をお届けしていきたいと思っています。



集団レクリエーション 新聞相撲

特殊詐欺防止の表彰

東京・訪問看護 中野太貴

今回、特殊詐欺防止の件で表彰されたことを、ペタニアだよりに掲載していただけたこと、大変光栄に思います。

利用者様のサービス時に不審な電話だと気づきましたが、初めての事だった為、どうお声がけすれば良いかと迷いました。結果として、すぐに行動に移せて良かったです。

日頃から利用者様に変化があった時は報告するようにと上司から教わってきたので、防ぐための一歩を踏み出せました。利用者様からも感謝の言葉をいただき、他社では得られない経験や喜びを感じています。



特殊詐欺防止で表彰された中野太貴さん

ご献金を感謝申し上げます

二〇二二年一月〜二〇二二年一月(敬称略)

- 岩田芳美 / 遠藤征子 / 児玉雪江
- 竿代忠一 / 里村佳子 / 谷本久江
- 中智嘉子 / 中村正司 / 平田正五
- 政所邦明 / 宮岡尚子 / 森和子
- 山内加代子 / 横田晃一郎
- 山元スミ
- 吉浦アライアンス教会
- 株式会社村田相互設計

呉ハレルヤ会のホームページをご覧ください!

- 呉ペタニアホーム**
(ケアハウス・デイサービス)
- ハレルヤ**
(サ高住・個別対応デイサービスグループホーム)
- 呉ペタニアホーム長迫**
(グループホーム・小規模多機能ホーム)
- ユアネーム**
(訪問看護ステーション)

社会福祉法人 呉ハレルヤ会 <http://www.bethania.or.jp/>

〒737-0046 広島県呉市中通4丁目9番17号 理事長 里村佳子





クリスマス・メッセージ 人として来られたイエス・キリスト



日本福音宣教師
呉リバイバルセンター 教会牧師
呉ハレルヤ会理事
岩田 芳美

あなたにとって、心に残るプレゼントは何でしょうか？2016年1月、私は春の花が咲くイスラエルの写真をボードに貼り、何の当てもないのに旅行を祈っていました。程なくして、教会でサポートしているイスラエル支援団体から、一通の手紙が送られてきました。そこには「一度もイスラエルに行ったことのない牧師先生のための春のイスラエルツアーご招待」とあり、私は飛び上がって喜びました。通常の3分の1の価格であったのは、匿名で多額の旅行代金を私に代わり支払ってくださった方がいたからでした。私が素晴らしいからでなく、また良いことをしたからでなく、一方的な選びによって、プレゼントされたのです。

約2千年前、一人の赤ちゃんが誕生しました。神が人となって、私たちに一方的にプレゼントされたのです。

クリスマスおめでとうございます。 新年の祝福をお祈りします。 呉ハレルヤ会一同



「介護基礎技術向上研修会」報告

中通グループホーム 石川 順子
8月15日(月)広島県介護福祉士会会長吉岡俊昭先生を講師に招き、車椅子の正しい使用方法、移乗、移動方法等の介護技術研修を受講しました。認知症の方は座り方を忘れるので、「前に屈んで下さい」と声をかけ、立つ時は下から上に背中をさすって流れを作る、メガニズムを知る事から始まりました。
吉岡先生は日ごろの人間関係が大切であり、庄のある声かけをしないか、愛のある声かけをしているかと私達に投げかけられた。また無駄な努力を使わないで、楽に仕事ができる事を教えて頂きました。新しい風を感じられた事に感謝します。

長迫グループホーム 藤本 信治

介護技術の研修に参加し、介護用ベッドや車椅子を用いて実技形式で行われ、新しい介護技術をたくさん教わりました。
最も大切な事は、「声かけ」だと学びました。利用者が気持ちよく過ごせる事が出来るような声掛けを行い、表情や言動を注意深く見るようにしています。
介護技術や考え方や、時代の変化に適応し、誰もが気持ちよく過ごせる施設を作り上げていきたいです。



介護基礎技術向上研修会



介護基礎技術向上研修会

人となられたイエス様は父親が召されシングルマザーの貧しい家庭で育ち、兄弟姉妹の面倒を見るヤングケアラーであり、良い学歴もなく、結婚もせず、孤独で、裏切られ、横領され、大量出血するほどの傷を受け、誹謗中傷され、冤罪で十字架刑となり、命を失いました。
イスラエルの地を巡り、私は実在したイエス様の人としての人生を深く実感しました。

人として生きられたからこそ、私たちの弱さに同情できないお方ではありません。罪は犯しませんでした。私たちが同じように試みにあわれたのです。

今、私たちの生きる世界にも、戦争、飢餓、自然災害など苦しみがあふれています。
人々は自己中心となり、心の平安も失っています。このような中、聖書が語る救いの方法は、「神に帰れ」です。

この天地を造り、私を造り愛しておられる真の父である神様から離れ、あなたは迷子になっていませんか？
人生の中心、一番の大切な(ま)である神様から外れていることを聖書は罪と言います。

神様の元に帰るためには、自分の努力で完全無欠な生き方をするか、それとも自分だけでは完全無欠な生き方はできないと認め、神様に赦して頂くしかありません。
神様は、完全な正しさを持っておられる神の子であり、人の罪の身代わりとなる事が出来る人間であるイエス様を信じる者に、神様の元に帰ることができるよう道を用意してくださいました。

イエス様は人として十字架で死なれ、今度は神として3日目に復活されました。信じる者の内には、今を生きる神のいのち、復活のいのちが与えられるのです。

不安や試練の中で自分の頑張りだけで生きる人生から解放され、神の力で生きます！ともいってくださるお方の力で変えられていく、平安で幸いな人生があるのです。

「見よ、処女が身ごもっている。
そして男の子を産む。
その名はインマヌエルと呼ばれる。」
それは訳すと
「神が私たちともにおられる」という意味である。

マタイの福音書1章23節



食べたい料理を食事レクで実現

長迫グループホーム 窪田 美樹
グループホームの入居者と一緒に、食事レクリエーションでカレーライスを作りました。それぞれ野菜を切る・具材を炒めるといった役割分担をして、あっという間に部屋いっぱいカレーのいい匂いが広がりました。自分たちで作った料理は格別の美味しさを感ずるのか、皆さん「美味しい」と笑顔で全て完食されました。
今後もグループホームでは、入居者の生きがいや楽しみを増やせるように、笑顔があふれるイベントの企画をしていきたいと思っています。